

みやまの風



両方の園にアクセスしていただき閲覧数のアップ、情報の共有にご協力ください。



寄 松田

令和6年3月1日(金)発行 園長 津田 将美

写真のカラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

戸川公園にて

最後のお別れ遠足の場所が、最後の最後まで決まりませんでした。今まで行ってきた園外保育の場所がどれも魅力的で、子どもたちからは様々な意見が出たようです。担任は、そのひとつひとつの根拠を共有し、誰の意見も取り残すことのないように、丁寧に話し合いを進めていきました。

大井中央公園、ぺこちゃん公園、鉄道公園、戸川公園…。そのどれもが素敵な仲間と過ごした素敵な場所でした。そして今の仲間で行く最後の候補地としてふさわしい場所でした。

そして、子どもたちが最後に出した結論は…。

前回も行った戸川公園でした。広い敷地に豊かな自然、日本の文化や楽しい遊具が集まった魅力いっぱいの場所です。でも、子どもたちにとっては、施設の魅力というよりも、「仲間とどうすごしたか…」という思いの方がよっぽど強かったようです。特に共に楽しんだジャンボトランポリンは、心に強く残っていたようで、この場所を選んだ大きな理由になっていたようです。

公園に着くとすぐに、子どもたちはそのジャンボトランポリンに行きたがりでしたが、さすがに2度目だということで、担任が前回通らなかったつり橋を渡ってからゆっくりと遊具広場に向かうこととしました。

子どもたちは不平を言うこともなく、つり橋からの景色を楽しんだり、川の水の冷たさを感じてみたり、斜面でそり遊びをしたりと、その場その場の環境を楽しんでいるようでした。これも、みんなと来ることができた嬉しさや満足感があったからこそでしょう。

「パパパパ〜」

とは、ちょうど公園で作業されていた風香先生のお父さんへの声かけです。楽しく幸せな雰囲気の中、風香先生のお父さんは、いきなり6人のパパになってしまいましたが、やさしく返事をしてくれました。

一日中遊びまわり、子どもたちは満足いっぱい。共に遊んだ園長含む大人達は疲労こんぱい。しかし、子どもも大人も共に過ごした時間、空間はやっぱり素敵な雰囲気を生み、心にじんわりとしみこんでいく思い出となりました。

この6人との遠足は、これで最後か…、と思うと何だか悲しいような寂しいような複雑な気分にもなります。でも、満足いっぱいの子どもの笑顔を見ていると、残りの日々にも少しでも多くの素敵な時間を過ごしてほしい、という思いが強くなってきます。あと1か月弱、素敵な6人の仲間たちと素敵な時間を過ごしていきたいな、と思いました。

